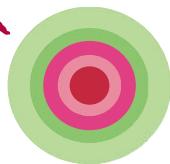


# !!!! 今月の SpotLIGHT

嘉手納基地で働く様々な職種の日本人従業員にスポットをあてて毎月紹介して行くコーナーです。今月はこの方です。

第18航空団第18任務支援群契約中隊

ひが ひろし  
比嘉 弘さん



## Q1. あなたの職種と仕事の内容をお聞かせ下さい。

契約専門職で主に10万ドル以上の契約の監査をしてあります。入札公開前および契約締結前の書類に目を通し、発注内容に間違はないか、不要な規則の掲載はないか確認し、契約締結においては正しく選定基準が行われているか、書類の記載内容に誤りはないか等を調べる仕事です。



## Q2. 契約の種類はどの様なものですか？

物品の調達を始め、敷地内の草刈、建物内の清掃、ゴミの回収、家具の移動、施設の改善改修工事や道路工事まで様々な分野に及びます。生鮮食料品調達も以前は関わりがありました。



## Q3. この職場に勤めてどのくらいですか？

勤続13年弱。その前は医療群に於いて、購買担当官をしていました。

## Q4. 仕事のやりがいをどういう点に感じますか？

現在、民間業者の教育プログラムの一貫として、各市町村の商工会議所、及び地域雇用創出協議会の協力を頂き、各地域でセミナーを開催しています。そのセミナーにおいて、地元沖縄の民間企業に米国政府の契約のあり方、入札方法を紹介していますが、それが功を奏し、軍関連の物品調達、役務関連と建設工事の各分野に地元沖縄の民間企業の参入が少しずつ増えている事にとてもやりがいを感じます。これまで米軍基地を抱える那覇市や沖縄市などに於いての開催が主でしたが、最近、市内に基地を持たない豊見城市にて、開催する機会がありました。この動きが全島で広がり、多種多様の企業が米軍の入札に参加し地元企業の落札率が上がり、そしてそれが県内の経済に貢献できれば幸いと思います。

## Q5. この仕事における難しさ、課題というのはどういうところにありますか？

現在抱えている課題は大きく分けて三つあります。一つ目は契約専門用語の解釈。英文の規則を和訳した場合、必ずしも100%その英語の意味合いになるとは限りません。そのため、専門用語の持つ本来の意味合いを仕事を通じて早く会得することを常に目指しています。契約規則をマスターし、その解釈を瞬時に的確にアドバイスができるようにしたいと思っています。

二つ目は、現在新規で軍の入札に参入をしたくても自社に英語を話せる社員がいない業者のために、現場コーディネーターとして業者と軍の間に立って働く方の人材探求、及び人材育成も大きな課題となっています。そして三つ目は、GPCカード（米国政府支払いのVISAカード）による決済で残念ながら地元企業の加盟店率が依然低く、そのためGPC決済でのビジネスチャンスを逃している業者が多々います。これを浸透させなければ地元企業の受注率の増加は望めないと 생각합니다.

## Q6. アメリカ人と働く環境において気をつけている事は何ですか？

特に契約においては、日本の文化というのは通用しません。交渉の際、イエスかノーかハッキリしないと、自信の無さとしてとられられるので、その文化の違いを業者の皆さんに理解して頂ける様心がけています。双方の文化を理解しなければ、同じ人種同士が会話しているようにお互いを理解する事は難しいと思うので、文化と言語の違いを心に留め、自分自身、頑張って彼らの文化を学ぼうと思います。

## Q7. 軍の仕事で驚いたことは何ですか？

就業時間の早さに驚きました。民間では午前9時～6時だったのが7時～4時に変わったこと。でも今ではこの時間帯の方がいいと思います。仕事後の時間で色々出来ますから。それと、民間では一般的な条件である大学卒がこの事務所にも職種によっては適用されていました。

## Q8. 同じ様な職種に就こうと考えている方へのアドバイスは？

基本的に他人の財布、つまり軍の予算で買い物をするわけですから、それが適切に処理できるよう心掛ける必要があります。それにはまず、規則や法律を早く理解することですね。そして、規則 契約書は全て英語で書かれていますので、英会話はもちろんですが、大学卒である事。ビジネスの経験及び、過去にビジネスクラスを取得した事があると、尚良いですね。



(米空軍：チャド・ウォーレン一等兵撮影)

### 私たちも参加しました！

沖縄国際カーニバル2008が11月22日（土）と23日（日）に、沖縄市のコザゲート通りをメイン会場に開催されました。今年で15回目を迎え、イベントへの参加や後方支援など、嘉手納基地は毎年協力しています。オープニングセレモニーには第18航空団の司令官や代表者が参加しました。少年サッカーPK大会には、基地内チームが地元のチームと対戦し交流を深めました。コザ絵巻パレードには基地内ボーイスカウトが参加し、また在沖米軍基地内学校で初めて設立されたカデナハイスクールのマーチングバンドが地元のイベントに初めて参加しました。国際大綱引きには、地元の皆さんと共に、基地内から多くの児童大人らが綱を引きました。この大綱はカーニバル開催前に製作され、基地内からもボランティアが製作に取り組みました。東京都の横田空軍基地から来た空軍バンドのパシフィックトレーンズは、ロックを中心とした音楽を演奏しました。参観者が見学しやすいように、大型観覧席のサービス提供も行いました。



(米空軍：アマンダ・グラビック上等兵撮影)



(米空軍：チャド・ウォーレン一等兵撮影)



(米空軍：アマンダ・グラビック上等兵撮影)



(米空軍：アマンダ・グラビック上等兵撮影)



(米空軍：チャド・ウォーレン一等兵撮影)

2008  
OKINAWA  
INTERNATIONAL  
CARNIVAL



## 嘉手納町スピーチ・コンテスト

第18航空団広報局

# KADENA-CHO ENGLISH SPEECH CONTEST 2008

第18任務支援群副司令官フェリペ ヒメネス氏から第18航空団賞を授与される屋良小学校6年、伊禮絵莉さん。

11月1日（土曜日）嘉手納町主催英語スピーチコンテストが開催されました。嘉手納基地第18航空団も同コンテストを支援し、毎年第18航空団賞をコンテスト参加者一名に授与しています。高校生・成人部門の審査員の一人として、今年は第18航空団の下部組織である第18任務支援群副司令官フェリペ ヒメネス氏が参加者の熱い練習の成果を評価しました。ヒメネス氏自身、両親がスペイン語を母国語とし、幼少のころ英語は第2外国語であった環境で育ったそうです。そのため、日本の子供たちが英語を習得しようとする熱意に人一倍エールを送っていました。今年は、第18任務支援群司令官フレッチャー大佐から屋良小学校6年、伊禮絵莉さんに第18航空団賞が手渡されました。英語による意見発表のほか子供たちのミュージカルのような舞台もあり、「とても楽しかった。発表者が家族のことを真剣に考えている様子が印象的だった。」と、フレッチャー大佐夫妻も客席から拍手を送っていました。



(写真提供：嘉手納外語塾)

(写真提供：第18航空団幹部婦人部)

# COOKING CLASS



第18航空団司令官夫人メリーアン・ウィリアムズ

本日のメニュー

- ソーキ汁
- 肉じゃが
- お好み焼き
- 春巻き
- 巻き寿司
- 照り焼きチキン
- 島野菜のサラダ
- ポーポー

11月12日（水曜日）北谷町にらいセンターで、日米の婦人が参加した料理教室が行われました。参加したのは北谷町生活改善研究会の会員11名、と嘉手納基地の部隊幹部の奥様方7名。嘉手納基地第18航空団広報局渉外部が北谷町ライオンズクラブを仲介して同親善交流会を計画、実施しました。午前10時に集合。自己紹介を行い、米側参加者代表として航空団司令官夫人メリーアン・ウィリアムズからのお礼の挨拶、また料理指導を受け入れて下さった生活改善研究会を代表して扇長喜久子さんから歓迎の挨拶が交わされ、実習開始となりました。日本側は沖縄独特の鮮やかな色合いで作られたエプロンと頭巾に身をつつみ、支度もすっかり整っていました。かたや米側の奥様方は、エプロンもなし。そこで、日本側と同じエプロンを支給され、大喜びで身支度を調整、いよいよ合同料理教室がスタートしました。

本日のメニューはソーキ汁、肉じゃが、お好み焼き、春巻き、巻き寿司、照り焼きチキン、島野菜サラダ、ポーポー等。日本側のご婦人方が下ごしらえを終えていて、（何と前日から仕込みとのこと！）、米側のご婦人方へ食材の説明、野菜の切り方の実演、調理の順序、焼き加減、ソースのつくり方、分量の具合などを日本のご婦人方が身振り、手振りで説明。毎日家庭の食卓をきりもりし、家族の健康管理を引き受けているという点では、国は違っても主婦の責任は皆同じです。米側の奥様方、一本の大根が、大きく切られてソーキ汁の具にもなり、下ろして和風サラダにもなることに感心しきり。ある米国婦人は、寿司をまくときに使うまきすを見て、「これに似たもの、100円ショップで売っていたわ！」と、何に使われるのかを見てかなり納得した様子。



春巻きを揚げたり、ポーポーを巻いたり、あっという間に2時間がすぎ、全員そろって試食会を楽しみました。また目取間絹子さんの日本舞踊のエンターテイメントもあり、米側ご婦人方にとて、野菜中心の健康食材を使った和風料理の作り方だけではなく、日本側のもてなしの心も体験した貴重な一日となりました。



MAKIZUSHI



HARUMAKI

NIKUJAGA

OKONOMIYAKI



SO-KI JIRU



TERIYAKI CHICKEN

PO-PO!



SHIMAYASAI

